

カリキュラム・マップ

文学部の教育目的	
世界の多様な文学・言語・文化・歴史・思想・教育に関するテキストや人に触れることを通じて、幅広い人文的教養と深い人間理解に裏打ちされた主体的な批評精神をもって社会に貢献できる人を育てる。	

学修成果	
<p>【学部全体】</p> <p>「学士(文学)」を授与される学生は、以下のような能力を有する。</p> <p>① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「4. キャリア展望を確立する力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連)</p> <p>② テキストを正確に読解できること(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連)</p> <p>③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連)</p> <p>④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連)</p> <p>⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「7. リーダーシップ」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連)</p>	<p>【文学科】</p> <p>⑥言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する。(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連)</p> <p>【英米文学専修】</p> <p>⑦英語および英米文学・文化について広く深い理解を持つ。(「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連)</p>

※()内は「立教大学学士課程教育の学位授与の方針」に定める学修成果項目との関連を記載。

文学部文学科(英米文学専修)のカリキュラム			文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)							
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する	⑦英語および英米文学・文化について広く深い理解を持つ
入門講義1	必修 (指定科目A)	1	英語学・英米文学を学習・研究する上で必要不可欠な基礎知識と思考力を修得し、英語学・英米文学の授業において用いることができるようになる。	○	△	△	○	◎	◎	◎
入門講義2	必修 (指定科目A)	1	英語学・英米文学を学習・研究する上で必要不可欠な基礎知識と思考力を修得し、英語学・英米文学の授業において用いることができるようになる。	○	△	△	○	◎	◎	◎
入門演習B1	必修 (指定科目A)	1	英米の文学作品を読み、文学を読む喜びを知ると同時に、今後の学習・研究の基礎となる読解力を養うことにより、文学鑑賞上の議論を行い、レポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
入門演習B2	必修 (指定科目A)	1	英米の文学作品を読み、文学を読む喜びを知ると同時に、今後の学習・研究の基礎となる読解力を養うことにより、文学鑑賞上の議論を行い、レポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
基礎演習1	必修 (指定科目A)	2	入門演習での成果を踏まえ、文学研究の基礎となる専門用語と分析技法を修得し、英米の文学作品を読み、より高度な読解力を養うことにより、文学研究上の議論を行い、レポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
基礎演習2	必修 (指定科目A)	2	入門演習での成果を踏まえ、文学研究の基礎となる専門用語と分析技法を修得し、英米の文学作品を読み、より高度な読解力を養うことにより、文学研究上の議論を行い、レポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
英語基礎演習1	必修 (指定科目A)	2	英語による演習を通して、文学研究の基礎となる専門用語と分析技法を修得し、英米の文学作品を読み、より高度な読解力を養うことにより、英語で議論を行いレポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
英語基礎演習2	必修 (指定科目A)	2	英語による演習を通して、文学研究の基礎となる専門用語と分析技法を修得し、英米の文学作品を読み、より高度な読解力を養うことにより、英語で議論を行いレポートを作成することができるようになる。		◎	◎	○	○	○	◎
演習B1	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B2	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B3	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B4	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B5	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B6	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B7	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B8	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B9	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B10	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B11	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎

文学部文学部(英米文学専修)のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)						
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加すること	⑦英語および英米文学・文化について広く深い理解を持つ
演習B12	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B13	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B14	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B15	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B16	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B17	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B18	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B19	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B20	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B21	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B22	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B23	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B24	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B25	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B26	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B27	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B28	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B29	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
演習B30	選択 (指定科目B1)	3~4	英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習1	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習2	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習3	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習4	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習5	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習6	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習7	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習8	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎
英語表現演習9	選択 (指定科目B2)	3~4	英語による演習を通して、英語学・英米文学の知識と方法論を総合し、英語での議論・発表・レポート作成など、英語学・英米文学研究を実践できるようになる。		◎	◎	◎	○	◎	◎

文学部文学科(英米文学専修)のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)						
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	①キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	②テキストを正確に読解できること	③テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加すること	⑦英語および英米文学・文化について広く深い理解を持つ
卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	選択(指定科目C)	4	これまでの学習成果に基づき、英語学・英米文学研究を自ら実践し、規定の書式に則り卒業論文にまとめることを通して、大学での研究成果の集大成を論文で著すことができるようになる。		◎	◎	◎	◎	◎	◎